

チャイコフスキー三大バレエ体験



実施
学校名 **東京都立白鷺特別支援学校**

日時 **令和7年1月28日（火）**

場所 **体育館**

プログラム概要

- ・プロのバレエダンサーを招き、チャイコフスキーの三大バレエの名場面である、「白鳥の湖」からグランアダジオ、「眠れる森の美女」からハイライト、「くるみ割り人形」から雪のパ・ド・ドウを、分かりやすい解説とともに鑑賞しました。
- ・代表生徒が、ストレッチやバーにつかまっの基本動作や男女二人で踊る「パ・ド・ドウ」、言葉を使わずに身ぶりや表情だけで表現する「マイム」などのバレエの基礎を体験しました。

体験風景

1 講話



講師より、バレエの歴史や作曲家チャイコフスキーとバレエの関係についての解説がありました。また、バレエの基本ポジションやターン、ジャンプなどの説明と実演が行われました。

2 バーレッスン体験



代表生徒は、プロのバレエダンサーの指導のもと、舞台上でストレッチやバーを使用したレッスンを体験しました。講師から、このようなトレーニングを毎日50分程度行っているとお話がありました。

3 パ・ド・ドウ体験



代表生徒はプロのバレエダンサーとペアを組み、男女2人で踊る「パ・ド・ドウ」を体験しました。一緒に踊る貴重な体験を楽しんでいる様子でした。

4 バレエ鑑賞



鑑賞前に、講師が物語のあらすじと場面の解説を行い、作品の世界へと導いた後、実際の演目が始まりました。生徒は、プロの演技に魅了され、終了後には、盛大な拍手が会場に響き渡りました。

参加した生徒の声・反応

- ・パ・ド・ドウ体験で、上手く踊れるか不安でしたが、リハーサル成果を出し切り、ダンサーの方と上手に踊ることができました。
- ・とても素晴らしいパフォーマンスを間近で見ることができて、とても良かったです。
- ・女性の衣装がとてもかわいらしく、大人になったらあのような衣装を着てみたいと思いました。
- ・機会があったら、チケットを買ってバレエを観に行きたいと思います。